

学校給食費の見直しについて

日高市学校給食センター

日高市では、平成 20 年 12 月に現行の給食費に改定いたしました。その間、消費税率の改定や食材価格の上昇にも関わらず、献立内容や食材の工夫、給食回数の削減などの対応により、値上げをせずに給食の提供を続けてまいりました。

しかしながら、主食である米飯やパン、麺類及び牛乳の価格上昇が続いており、その分は、おかずである主菜、副菜などの副食費で調整しております。この副食費にあたる食材や油などの調味料の価格につきましても物価の高騰や消費税率の引き上げにより上昇しています。

また、平成 30 年 8 月には児童・生徒の 1 人 1 回あたりの平均所要栄養量を定めた学校給食摂取基準が改正され、エネルギー、鉄、ビタミン A、食物繊維の摂取基準量が増加されました。

これらの要因もあり、安全・安心で栄養バランスのとれた学校給食を安定的に提供していくためには、給食費の見直しが喫緊の課題となっています。

1 埼玉県内の給食費の状況

埼玉県内 63 市町村の給食費の状況（平成 30 年 5 月 1 日現在）で見ますと、小学校の給食費（月額）は、平均が 4,079 円で、最も高いところで 4,400 円、最も低いところで 3,650 円、日高市は 3,800 円で 5 番目に低い給食費となっています。中学校の給食費（月額）は、平均が 4,804 円で、最も高いところで 5,313 円、最も低いところで 4,300 円、日高市は 4,700 円で 14 番目に低い給食費となっています。

次に小学校の 1 食あたり平均単価（日額）では、平均が 240 円で、最も高いところで 258.82 円、最も低いところで 217.03 円、日高市は 225.95 円で 5 番目に低い金額となっています。中学校の 1 食あたり平均単価（日額）では、平均が 285 円で、最も高いところで 312.53 円、最も低いところで 252.94 円、日高市は 279.46 円で 19 番目に低い金額となっています。

2 現行給食費等の状況

(1) 平成 21 年度と平成 30 年度の比較

【小学校】

	主 食	牛 乳	副 食	1 食単価	給食回数
平成 21 年度	48.91 円	44.54 円	127.71 円	221.16 円	189 回
平成 30 年度	54.27 円	52.27 円	118.67 円	225.95 円	185 回
比 較	+5.36 円	+7.73 円	▲9.04 円	+4.79 円	▲4 回

※主食と牛乳で、1 食あたり 13.09 円価格が上昇しています。

【中学校】

	主 食	牛 乳	副 食	1 食単価	給食回数
平成 21 年度	61.21 円	55.56 円	156.77 円	273.54 円	189 回
平成 30 年度	68.38 円	65.34 円	145.74 円	279.46 円	185 回
比 較	+7.17 円	+9.78 円	▲11.03 円	+5.92 円	▲4 回

※主食と牛乳で、1食あたり 16.95 円価格が上昇しています。

(2) 給食回数の推移

H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度
189 回	189 回	190 回	190 回	190 回	190 回	186 回	185 回	185 回	185 回	183 回

3 令和 2 年度以降の価格見込み

将来的な価格の予想は難しいですが、県内の消費者物価指数「食料」においては、平成 21 年度以降、約 9.9%上昇しており、今後も上昇していくことが想定できます。

令和元年 10 月には消費税率が改正されます。学校給食における食材費の購入は軽減税率の適用となりますが、食材自体の原価が上昇することが予想されます。

4 給食費の改定額

(1) 小学校

現在の額 月額 3,800 円 年額 41,800 円

主食と牛乳の平成 21~30 年度の価格上昇（1食あたり）13.09 円

年間の価格上昇額 13.09 円×185 回（年間給食回数）=2,421.65 円 ⇒ 2,500 円

41,800 円（年額）+2,500 円（年間の価格上昇額）=44,300 円

44,300 円÷11（支払い月数）≒4,027 円 → **4,100 円（300 円の増額）**

改定額 4,100 円（月額）、45,100 円（年額）

(2) 中学校

現在の額 月額 4,700 円 年額 51,700 円

主食と牛乳の平成 21~30 年度の価格上昇（1食あたり）16.95 円

年間の価格上昇額 16.95 円×185 回（年間給食回数）=3,135.75 円 ⇒ 3,200 円

51,700 円（年額）+3,200 円（年間の価格上昇額）=54,900 円

54,900 円÷11（支払い月数）≒4,991 円 → **5,000 円（300 円の増額）**

改定額 5,000 円（月額）、55,000 円（年額）

適正な給食費を試算したところ、小学校が月額 4,100 円、中学校が月額 5,000 円となりました。

これまでの食材価格の上昇に対して、献立内容や食材の工夫により対応してまいりましたが、上記の給食費に改定した場合においても、引き続き、それらの対応を続け、地場産食材をはじめ、より品質の良い食材の使用に努めていく必要があります。